

伊那芸文協

伊那芸文協 会報 第8号
2014年4月
発行 NPO法人 伊那芸術文化協会
〒396-0025 長野県伊那市荒井3500-1
いなっせビル5階団体事務室B
TEL/FAX 0265-78-6106
http://www1.ocn.ne.jp/~geibun
Eメール: geibun-iaca@chic.ocn.ne.jp



伊那芸術文化協会会報「伊那芸文協」第8号を発行いたしました。
今回は、平成25年度後半の催しのご報告をさせていただきます。

第十回伊那市民芸術文化祭

昨年十一月三十日(土)・十二月一日(日)の二日間、伊那市生涯学習センター(いなっせ)におきまして、第十回伊那市民芸術文化祭が開催されました。十二月一日は生涯学習センターのちょうど開館十周年にあたり、多くの方が来場され、十周年目の日に相応しい盛り上がりとなりました。

舞台発表部門へは太極拳・氣功、日本舞踊、フラメンコ、ダンス、クラシックバレエ、キッズダンス、ベリーダンスの二日間合計十八団体が出演し、華やかなステージで観客を魅了しました。

展示部門へは、書、絵画、水彩画、油彩画、水墨画、和紙ちぎり絵、写真、いけばな、カリグラフィ、アクセサリー・小物、テグスビーズ・ビーズ織り、ステンドグラス、ネイルチップ、ソーブカービング、パッチワークキルトの十五団体六個人が参加し、日頃の成果となる力作で来場者を楽しませました。

毎年好評の文化体験コーナーも、煎茶、抹茶、いけばながあり、鑑賞の間の一時を楽しんで頂きました。
今年度はさらに多彩なジャンルの参加をお待ちしております。詳しくは次号でご案内いたします。ですので、よろしくお願い致します。

第10回伊那市民芸術文化祭



平成二十五年度後期
芸術文化体験教室

昨年十二月〜今年三月まで平成二十五年度後期芸術文化体験教室が行なわれました。家庭でできるイタリアンフルコース、季節に合わせた簡単おもてなし寿司&飾り寿司、コーヒー講座、自分でできるマイナス五歳秋冬トレンドメイク、楽しい英語、パソコンワードで作る年賀状、リラックス気功(導引・五分間養生功)、楽しい!リンパセラピー、ピラティスでシェイプアップ、クラシックバレエで美しく、ベリダーダンスでしなやかボディー!の全十一講座でした。観測史上最大級の大雪の影響で、いくつかの講座が日程変更となり、ご迷惑をおかけしました。今年度は新しい講座を更に増やし、より充実した内容を検討しておりますので、多くの方の受講をよろしくお願い致します。



第9回伊那谷伝統文化公演

2月2日(日)に第9回伊那谷伝統文化公演が伊那市生涯学習センターホールで開催されました。今回は、生涯学習センター10周年記念企画ということで、過去に出演された羽広獅子舞保存会・山寺やきもち踊り保存会・歌舞劇団田楽座の3団体が出演し、各地に伝わる伝統文化を舞台上で披露しました。また、俳優で狂言師の川野誠一さんによる進行と現代狂言もあり、バラエティーに富んだ内容で、集まった多くの観客を楽しませていただきました。



第26回長野県芸術文化総合フェスティバル

3月6日(木)から9日(日)まで、長野県伊那文化会館で第26回長野県芸術文化総合フェスティバルが開催されました。今回は、2月に行なわれたローザンヌ国際バレエコンテストで優勝された二山治雄さんの出演もあったため、開場前に入場整理券を求める観客で長蛇の列ができるほどでした。このことで催し自体の知名度も高くなったかと思えます。今回は参加団体数が例年よりも少なかったため、次回は参加団体数を増やし、毎年注目度が高くなる催しを目指します。

大ホール

3月8日(土) 12:30~ 白鳥バレエ学園 伊那教室、Beach House INA Studio、ファンキーキッズ、
伊東由香バレエスクール、ハレオ フラメンコ、Beach House INA シャッフル、
レファ マカ ノエ フラストアジオ

3月9日(日) 11:30~ 木村流大正琴、河藤流 右女順会、桂会、栄流 栄峰会

ホワイエ(小ホール)

3月8日(土)・9日(日) 10:00~16:00 華道展<長野県華道教育会 伊那支部>

美術展示ホール

3月6日(木)~9日(日) 9:30~17:00(9日は15:00まで) 水墨画展<長野県水墨画協会南信支部>

” 花と人との心の和 ”

伊那市華道会 平林 由子

戦後学業を終えて社会の一員となり、周囲の人々との交流が深まる中で花嫁修業として、お花やお茶、和装等の稽古事が少しずつ広がりを見せ始めました。何の知識もない十代の私は母親の進める儘に稽古に通ううちに何時しか其の深みにはまり、夫々の歴史の奥深さに興味を持ち、数々の教を頂きながら今日まで続けて参りました。先人たちの言葉の中に「継続は力なり」と良く云われますが、弱体の自分が、今日迄長い年月を生きて来られたのも、お花を通して諸々の人の支えに依って生かされ、そして今日の幸せが有るのだと深く感謝しております。華道も550年前の供花から始まり時代の前人達の努力に依って枝葉が分れ夫々の特徴を生かして今日の繁栄があると思います。人は皆夫々に縁あってその道に這入られたとしても花の姿は菊は菊、百合は百合であると思います。只それを扱う人の心の動きに依って多少変える事もあるかと思ひます。庭に咲く一輪の花も、又野辺に咲く花の美しさも、私達に何かを語りかけるように咲き、そして散る、大切な生き方を私達に教えてくれて居ます。世の中が時代とともに多忙となり数多くの学びの場が生れて来てはいますが、好きな花の心にふれて、一人でも多くの人々に其の心を大切にしたいと思ひます。殊に次の世代を担う若者や、子ども達に、美しく咲く一輪の花にも命の物語がある事を知って欲しいと思ひます。其の意味でも一年に一度の伊那芸術文化協会主催のいけばな体験学習は大切な学びの場であり、その学習の輪は広がりつつあります。会の運営には厳しい苦勞もあるかと存じますが、会員相互の理解のもとに伊那谷の文化のためにも、素直な心で努力と精進を続けていかれますよう願っております。

伊那市駅構内



社会福祉センター玄関口



上記の両施設へ一年間の当番プログラムを作り、一週毎交代で二人一組のグループを作り、18年度創立以来、奉仕活動を致しております。